

水稻生育情報 (No.4)

平成26年6月30日
県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)

【生育概況】

6月第5半旬までの気温は平年並み～やや高く推移しました。梅雨に入った6月第2半旬から第5半旬までの降水量は平年よりも大幅に増加しました。そのため日照時間も平年よりもやや少なくなりました。

管内のコシヒカリの生育状況を下表に示します。草丈や茎数、葉色はほぼ平年並みとなっています。また、幼穂の発達から、生育はほぼ平年並みに進んでいます。

6月30日現在の生育状況(コシヒカリ)

調査地点	田植え日 (月/日)	植付株数 (本/坪)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色		幼穂長 (mm)
					葉色板	SPAD値	
筑西市 一本松	5月2日	59	67.1	631	4.1	31.9	0.7
	(5月3日)	(65)	(67.6)	(580)	(3.8)	(34.4)	(0.4)
下妻市 加養	5月2日	42	70.0	459	3.8	31.6	0.0
	(5月3日)	(43)	(67.5)	(497)	(3.9)	(34.3)	(0.6)
桜川市 元岩瀬	5月10日	64	62.7	525	4.1	35.1	0.0
	(5月13日)	(58)	(59.0)	(490)	(4.4)	(37.5)	(0.0)
桜川市 真壁町飯塚	5月8日	61	62.2	440	4.2	36.1	0.0
	(5月5日)	(55)	(73.9)	(531)	(3.6)	(34.0)	(0.0)

()内は平成21～25年(5ヵ年)の平均値
桜川市真壁町飯塚は昨年度の調査結果

表 幼穂長からの予測

幼穂長 (mm)	出穂までの 日数
10	18
20	17
30	15
40	13

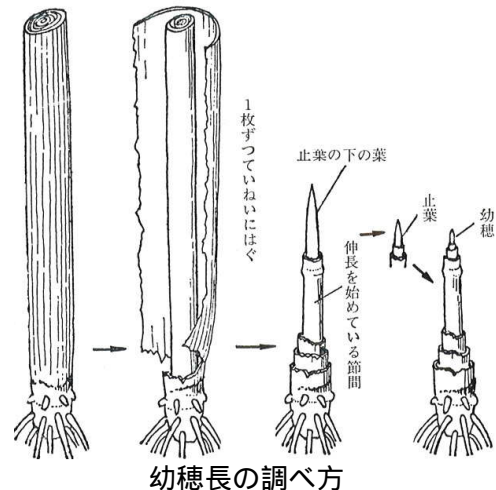
【今後の管理のポイント】

1 追肥時期について

「コシヒカリ」の適正な追肥時期は出穂 15 日～18 日前となります。幼穂長が 10mm になった時期が出穂 18 日前、30mm になった時期が出穂 15 日前となります。

幼穂を調べるには生育が中庸な株の主程を使用します。異なる株から 5 本程度の幼穂長を計測し平均値をとります。右図を参照に行ってください。

追肥量は窒素成分で 1～2kg/10a です。ただし、草丈が 80cm 以上や葉色が 4 以上の時は倒伏の恐れがあるので、追肥は避けるようにしましょう。



幼穂長の調べ方

2 病虫害防除について

・イネ縞葉枯病

本年管内において、イネ縞葉枯病の発生が確認されています。本病はヒメトビウンカが媒介する病気です。6月下旬～7月上旬は、水田に飛び込んだヒメトビウンカが増殖する時期になります。適切な防除を行わない圃場では減収する可能性が高くなります。7月上旬までにしっかりと防除を行い、感染を出来る限り防ぎましょう。

・斑点米カメムシ

耕種的防除として、畦畔のイネ科雑草が穂をつけないように出穂の2週間前までに除草を行ってください。(水田への飛び込みを防ぐために)